

庄原市長期総合計画

平成 18 (2006) 年度～平成 27 (2015) 年度



庄原市
SHOBARA CITY

“げんき”と“やすらぎ”の
さとやま文化都市をめざして



庄原市中心部

中国新聞社提供（平成17年3月31日付朝刊掲載）

市章



庄原の「し」をモチーフに、中国山地の里山を舞台とし、文化や自然、そして人々の愛をやさしく育みながら、未来へ飛躍していく想いを表しています。

若葉色は、里山の自然や新鮮さ、チャレンジ精神を表現。中心のやまぶき色は、文化と人々の温かさ・やすらぎを表しています。

（平成17年3月31日告示）

市の花：サクラ



市内の随所に植えられるなど、古くから多くの市民になじみ親しまれています。これからも市民みんなで大切に育てていきたいという気持ちを込めています。

（平成18年8月1日制定）

市の木：ブナ



市内を流れる西城川の水源でもある中国山地に、豊かなブナの純林を形成し、全国有数の天然記念物として大切にされています。

本市の雄大で懐深い自然の象徴としています。

（平成18年8月1日制定）

はじめに

近年、私たちを取り巻く社会環境は、政治・経済の動向や価値観の多様化、人口の減少や少子高齢化の進行、地方分権の進展、地球規模での環境問題などにより、大きな変動を続けています。

こうした時代潮流の中にあって、特に地方分権の進展や国・地方を問わない厳しい財政状況などに起因する「市町村合併」が急速かつ全国的に展開され、私たちの“ふるさと”においても、平成17年3月31日に庄原市・西城町・東城町・口和町・高野町・比和町及び総領町が合併し、全国自治体の中で11番目の区域面積（平成19年1月末現在）となる「新・庄原市」が誕生しました。



今回、合併後はじめてとなる「庄原市長期総合計画」を策定いたしました。計画策定にあたっては、合併時に確認した「新市建設計画」の趣旨を尊重するとともに、地域特性や市民の声なども踏まえ、めざすべき将来像を「げんき」と「やすらぎ」のさとやま文化都市～人と地域が輝く、美しい日本のふるさと～に設定したほか、「高齢者や障害者」が力を発揮し、「女性」が活躍し、「子ども」を育成する環境づくりの視点や、各地域の拠点性・特性を活かした「クラスター（ぶどうの房）型のまちづくり」という新しい考え方も示しています。

今後、この「長期総合計画」を基本とし、豊富で多様な地域資源を活用しながら、効果的・効率的な行財政運営に努めてまいります。将来像の実現や市民満足度の向上のみならず、極めて広大な区域の中で市民の一体感を醸成し、一体的な地域発展を進めるためには、市民、職員、議員が理念や目標、将来像を共有し、協働の意識を持って共に汗を流すことが必要と考えております。

皆様におかれましては、“ふるさと”に生まれ、育ち、暮らし、訪れる誰もが「げんき」と「やすらぎ」を実感できるまちづくりの指針、設計図、あるいは参考書として、この「長期総合計画」をご理解・ご活用いただきますよう、切にお願いいたします。

終わりにになりましたが、当該計画の策定にあたり、審議会や地域ワークショップ、アンケート調査など、多様な場面・機会においてご協力並びに貴重なご意見・ご提言をお寄せいただきました市民の皆様、関係各位に対し、心からお礼申し上げます。

ありがとうございました。

平成19年3月

庄原市長 **滝口季彦**

目 次

基本構想

序 章

1 新たな歩みに向けて	2
(1) 計画の趣旨	2
(2) 計画の役割	3
2 計画の構成及び期間	4
(1) 計画の構成	4
(2) 計画期間	4

第1章 社会背景

1 社会を取り巻く状況とその展望	6
(1) 人口減少、少子高齢化の進行	6
(2) 経済のグローバル化	6
(3) 情報化社会の到来	6
(4) 循環型社会への要請	7
(5) 国際化の進展	7
(6) 危機管理への要請	7
(7) 価値観・生活様式の多様化	8
(8) 健康志向の高まり	8
(9) 出産・育児環境の変化	8
(10) 高齢化社会への安心保障	8
(11) 新しい時代の教育の創造	9
(12) 男女共同参画社会の進展	9
(13) 地方分権社会の進展	10
(14) 行財政改革の推進	10
(15) 競争・格差社会からの転換	10

第2章 庄原市の地域特性

1 概況	12
(1) 誕生	12
(2) 位置、面積	13
(3) 自然環境	15
(4) 歴史	16
(5) 文化	18
2 人口、世帯数	20
(1) 人口	20
(2) 世帯数	23
3 産業	24
(1) 産業別人口	24
(2) 農林業	24
(3) 商業	26
(4) 鉱工業	27
(5) 観光	29
4 土地利用	32

5	都市基盤	34
	(1)交通体系	34
	(2)情報通信	35
	(3)上下水道	36
	(4)大学	36
	(5)都市公園	36
	(6)主な施設	37
6	財政状況	38
7	市民の声	39
8	深刻な問題	42
	(1)人口の減少	42
	(2)基幹産業(農林業)の衰退	43
	(3)財政状況の悪化	43
第3章 基本理念と将来像		
1	まちづくりの基本理念	46
	(1)理念構築の視点	46
	(2)まちづくりのキーワード	47
	(3)挑戦目標	48
	(4)まちづくりの基本理念	49
2	将来像	50
3	地域で支える将来像	51
4	エリア別整備方針	54
	(1)エリア設定図	54
	(2)エリア設定の方針	55
	(3)軸形成の方針	56
5	クラスター型の未来都市づくり	57
6	基本フレーム	58
	(1)人口フレーム	58
	(2)観光交流人口フレーム	60
第4章 施策大綱		
1	まちづくりの基本政策	62
	(1)協働の力で 笑顔が輝くまち	／自治・協働
	(2)さとやま資源の活用で 地域が輝くまち	／産業・交流
	(3)自然との共生で 暮らしが輝くまち	／環境・基盤・定住
	(4)心と体の健康づくりで 命が輝くまち	／保健・福祉・医療
	(5)ふるさとを愛する心で 人が輝くまち	／教育・文化
2	重点戦略プロジェクト	68
第5章 基本計画策定にあたって		
1	大切にすべき視点	70
基本構想の体系図		
		73

基本計画

第1章 協働の力で 笑顔が輝くまち	(自治・協働)
1 協働のまちづくり	76
2 人権尊重のまちづくり	80
3 男女共同参画のまちづくり	82
4 効果的・効率的な行政運営	84
第2章 さとやま資源の活用で 地域が輝くまち	(産業・交流)
1 農林水産業の振興	90
2 商工業の活性化	94
3 観光産業の推進	97
4 新たな地域産業の創出	100
第3章 自然との共生で 暮らしが輝くまち	(環境・基盤・定住)
1 循環型社会の構築	104
2 都市環境の整備	108
3 新たな定住促進	115
4 生活の安全確保	119
第4章 心と体の健康づくりで 命が輝くまち	(保健・福祉・医療)
1 児童福祉の充実	124
2 高齢者の自立支援	129
3 障害者の自立支援	134
4 地域福祉の推進	137
5 社会保障の充実	139
6 健康づくりの推進	142
7 医療の充実	145
第5章 ふるさとを愛する心で 人が輝くまち	(教育・文化)
1 新しい時代の学校教育の創造	150
2 生涯学習の充実	154
3 地域文化の振興と継承	157
4 スポーツの振興	160
5 交流事業の推進	162
第6章 重点戦略プロジェクト	
1 『みどりの環』経済戦略ビジョン ～しあわせ倍増プラン～	166
基本計画の体系図	
.....	171

資料編

資料編

1	審議会	174
2	策定本部、幹事会、ワーキング会議の構成	176
3	諮問	178
4	答申	179
5	策定体制	180
6	策定経過	181
7	用語解説	184

